



「桜島のみんなとつながる」を目指して さくらじま便り

SAKURA
JIMA
DAYORI
第4号
2021年6月発行

「春季全国火災予防運動」に伴う消防演習の様子（桜島港フェリーターミナル）
写真：鹿児島市消防局 中央消防署 提供

CONTENTS

「特集」

桜島の 消防団団結！

火山の島の暮らしを支える
影のヒーロー達が集合

今月の桜島人

桜島の女性消防団員さん

桜洲・桜峰校区 コミュニティ協議会

七草祝い

お知らせ

大学生の キョンスポット

発行・編集 / さくらじま地域おこし協力隊
Photo・Editor / Akane Masudome
Design / Yurina Yamashita

冊子をおいて頂ける場所、応援していただける方を募集しております。感想も大募集中です。

| 感想・ご意見・ネタ |

専用ポスト（桜島・東桜島公民館、ミナトカフェ）へ投函、公式ライン、または下記まで。

TEL 099-245-2550(増留)

MAIL a.masudome@sakurajima.gr.jp

桜島の 消防団 団結!!!

火山の島での 暮らしを支える、 影のヒーロー達が 集合!



令和三年三月七日(日)、横山町の桜島港フェリーターミナル構内にて、消防演習が大規模に行われました。

本演習は、三月一日からの一週間にかけて全国一斉に行われる「令和三年春季全国火災予防運動」の一環として実施されており、これは火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、啓発を目的とした火災予防意識の普及を図り、火災発生を防止することを目的に毎年実施されているものです。

このような毎年行われる演習は、その年によって内容が変わり、今回は桜島港フェリーターミナル構内での消防演習ということで、重機隊、水難活動支援隊、山林活動支援隊、さらにドローン隊を含めた消防団員など関係者一〇〇名近くが活動服に身を包み集合した港は、いつものその姿とは違う場所のように見えました。

午前八時、背筋をスツと伸ばし整列した団員がそれぞれ配置に着き、一斉敬礼、そして一斉放水が開始されました。十二台の消防車からの一斉放

水では、日ごろの訓練の成果ともいえる美しい弧が左右から描かれ、見るものを圧巻する光景でした。

島民の数が減少していく中で、新たな世代に地域を支える活動に関わって欲しい、そんな想いを持つ桜島西分遣隊の前隊長の方からお声がけいただき、今回書かせていただくことになった本記事。

今回は雨ということもあり、この演習を目にするのが出来た方は多くはなかったかもしれませんが、消防団のこんな姿を子ども達が目の当たりにしたら、きつと憧れを抱くお子さんもうらっしゃることでしょう。

方も、地域の隠れたヒーローの一人かもしれませんよ♪

地域をこういったかたちで支えることに興味がある方、随時団員募集されているそうですので、まずは是非地域の分遣隊や団員の方にお話を伺ってみてください!!!



鹿児島市消防団 桜島分団

鹿児島市消防団 西港分団

女性消防団員というのですが、日ごろのお仕事は?

平日は、島内の運輸会社で事務を担当していて、二児の小学生の母でもあります。

女性消防団員となった経緯を教えてください。

もともと、東桜島の湯之の出身で、父はそこで消防団員として活動していて、制服を着て行進する出初め式や、日頃の活動の様子に、子どもの頃から「かっこいい」と思いながら、無意識に興味を持っていました。そうして、さくらじまで結婚し、夫も地域の消防団員として活動するようになり、放水訓練大会を見に行ったり、そこから全国大会のような動きを見たりするなど、より活動のすごさに感心していました。

そんな中、思いもよらぬ出来事が起こりました。当時三歳だった娘が、家のお風呂場で溺れたんです。私は横にいたし、浴槽の中の水は決して多くはなかったのに、ほんの数秒のことで、急

第三回 今月の桜島人

柴田麻子さん

現在、鹿児島市の消防団の中で約五十名の女性消防団員が活躍しています。そのうち三名が桜島で活躍されているということで、今回はそのうちのお一人をご紹介します。



ママ、応援してるよ!

桜島に住んでいる人や関わっている人を、人から人へ紹介し繋いでいくコーナー

編集部からのコメント/物腰柔らかく、人に癒しを与えるような明るく優しい声と表情からは想像できない消防団員という一面をお持ちの柴田さん。あきらめなかつた、自分の決断と、同じ志を持つ仲間という存在を得られたことが、柔らかな印象のなかに見える、芯の強さを醸し出していました。女性消防団員という決断は、柴田さん自身にもたらした変化だけでなく、手を差し伸べて欲しい時に寄り添ってもてくれる人の存在によって、地域に生活する方々にも安心感をもたらしてくるのではないのでしょうか。消防団員、随時募集中ですよ!

日頃の女性団員の活動や現場での役割を教えてください。

所属する地域にも寄り添って、活動の進捗がありますが、一般的に消火・防災訓練への参加、子ども達に火事の怖さなどを伝えるための、保育園や幼稚園、学校で行う防火啓発活動、また企業などでは救命講習会を行っていただきます。また、火災予防のために、地域を巡回して回ることなどもあります。

団員になってからは、私も救命講習を受け、鹿児島市内にいる女性団員で行う定期ミーティング

満を持して消防団員になってみて何か変化はありましたか?

まず言えるのは、生活の中で物事の見え方や自分の意識が変わったことです。体調が悪い方をみかけると、以前は「気にして、何をしたらいいのかわからない」、そんな感じでしたが、今は「自分ができること、それが消防団員になること、自分には団員になる」という同じ思いを持って、理

女性消防団員になって思うことや気づき、皆さんにお伝えしたいことは?

消防団員に入るまでは、父や夫の活動の様子も見ていたのですが、「子どももい



ほかの地域では何してるの？

地域の記録

七草祝い

桜洲校区・桜峰校区
コミュニティ協議会

年明けの一月七日、月讀神社にて桜洲・桜峰それぞれのコミュニティの七草祝いが行われました。桜洲からは十二、桜峰からは七名の晴れ着を着た子ども達が玉串を奉納し、これからの健やか

な成長を家族とともに祈りました。また、各コミュニティ協議会の会長より記念品が子ども達に贈られ、緊張でこわばった顔に笑みがこぼれていました。皆さん本当におめでとございませ

おしらせ



さくらじま便り
公式ラインのお友達
になってください！



13:00
14:00

7/3

司書さんが選び抜いた絵本を読み聞かせしてくれるおはなし会。七夕が近いので、お家で飾れる七夕飾り制作もお楽しみに。

桜島公民館
図書室
参加者募集
夏のおはなし会
と七夕飾り制作
事前申込
桜島公民館図書室 ☎
099-293-2725

横山町にある桜島ビジターセンターでは、同センターを訪れ、お買い物をするお客さまへの品物のお渡しに、他のお店でもらって使わないままの紙袋を、再利用して使用しています。環境保全の一環として、プラスチック袋も有料化し、世界レベルで世の中が動き始めている今、ご自宅の紙袋の提供で、エコバックの利用だけではない環境に優しい一歩を行ってみませんか？

ビジターセンター
お家に余っている手提げ付き紙袋ありませんか？



- ◀ 集めているもの
手提げ付き紙袋
- ◀ サイズ
特に指定はありません
- ◀ 状態
袋が濡れたり、汚れたりしていないものでお願いします

詳しくはこちら
桜島ビジターセンター
☎099-293-2443
開館時間 9時~17時
鹿児島市桜島横山町
1722-29

編集後記

さくらじま便りとは

本誌は、桜島に住みながら、そこで見つける日常の素晴らしさや面白さを移住者視点で見つめ発信することで島内外の皆さんと繋がりたいという想いから始まったものです。月一回、回覧板で島内の皆さんに本誌を見ていただく機会を作らせていただいています。今後も地域の皆さんと繋がらせていただきながら、一緒に本誌を作成し、桜島の良さを多くの方に伝えていきたいと思います！

まずどめ／あつという間にさくらじままで初めての梅雨の時期になりました。想像以上の雨に、慌てて梅雨対策をしているところです。さくらじま暮らしでの、この時期の工夫とかあれば、ぜひ教えてください！

やました／周りに本誌の感想や、回覧板でみれたかどうか、などいろいろなお話を伺いしまくっています。ご協力ありがとうございました。引き続きよろしくお願いいたします(笑)



桜島にインターネットでやってきた大学生第三号で掲載が独自の目線で桜島の素敵スポットをご紹介します！

ドライブインの大きな桜島大根の通るたびに目を惹かれますね



PHOTO-01

橋の周囲にいたねちゃんたちのハイチーグで、目を惹かれています！

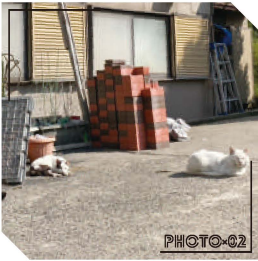


PHOTO-02